



スライ・ブロンウェン先生  
Bronwen Sly

**■スライ先生からお別れのメッセージ**  
日本での生活は人生が変わるほどの経験でした。とても感謝しています。素敵な人に出会い、きれいな国を楽しみました。日本と本宮を離れるのは、寂しいです。でも日本と本宮はいつも私の心のなかにあります。皆さん、さようなら。

**外国人指導助手  
さようならのスライ先生  
ようこそキャシー先生**  
外国語指導助手の先生の交代がありました。平成23年8月から1年間、主に本宮第一中学校に勤務され、小中学生に英語の指導をしていただいたスライ先生は、7月末に南アフリカに帰られました。  
スライ先生からのお別れのメッセージと、8月から着任された新任のキャシー先生のメッセージを紹介します。

8月1日付けの人事異動についてお知らせします。  
【新規採用】  
▽生活環境課 主事 市村勇樹  
▽税務課 主事 菅野 豪

平成24年8月1日付  
人事異動のお知らせ



キャシー・ワン先生  
Kathy Wan

**■キャシー先生からのメッセージ**  
はじめまして。  
私はキャシー・ワンと申します。アメリカのカルフォルニア州から来ました。本宮市に来たばかりですが、ここはとてもいい所だと感じています。  
これから、日本の生活と日本語の勉強を頑張りますので、どうぞよろしく願います。

「北海道のへそ」富良野市で開催  
「全国へのまち協議会」  
総会に参加



(右) 全国へのまち協議会の総会で本宮市の状況を説明する高松市長(中央)  
(左) 多くの踊り子さんと見物客で賑わう北海道へそ祭りのひとコマ



「全国へそのまち協議会」の総会は、7月28日に北海道富良野市で行われ、本宮市からは高松市長が参加しました。  
本宮市は「福島のへそ」として平成23年12月に協議会に加盟し、今回は、加盟後初めての総会参加となり、地域活性化などについてお互いに情報交換を行いながら交流を図ってきました。当日は、「北海へそ祭り」も開催され、ユニークなへそ踊りを踊る子どもから大人まで多くの踊り子さんや、見物客の皆さんで賑わいました。また、会場では本宮市産品の販売も行いました。

白沢の海洋センター  
リニューアルオープン



(右) 関係者によるテープカットの様子  
(左) 中村真衣さんの模範泳法披露  
(下) 式典終了後、小学生を対象に中村真衣さんの水泳教室が開催されました



7月24日、シートの全面張り替えなどの改修工事が完了し、白沢B&G海洋センターがリニューアルオープンしました。これを記念して式典と水泳教室が開催されました。  
式典では、修繕費用の助成をいただいた公益財団法人B&G財団の広渡英治理事長に感謝状の贈呈が行われ、泳ぎ初めとしてシドニーオリンピックメダリストの中村真衣さんが模範泳法を披露しました。

本宮市教育振興基本計画  
策定委員会を開催



(上) 会議の様子  
(右) 原瀬教育長から委嘱状を交付される中田委員長

本宮市の平成26年度から5年間の教育計画を策定するため「第1回本宮市教育振興基本計画策定委員会」が8月9日に開かれました。  
学識経験者、社会教育関係者代表、中学校長代表、保護者代表、地域住民代表、公募による委員2人を含む12人の委員に教育長から委嘱状が交付され、中田スウラ委員長、坂田洋海副委員長が選任されました。  
これから平成24・25年度の2カ年に行われ、本市の教育の振興のための基本計画を策定していきます。

こんにちは市長です Vol.2



市長 宮崎 行  
高松

「福島のへそ  
もとみやー!」

広大な大地に広がる玉ねぎ畑や小麦畑。色鮮やかなラベンダーが見ごろを迎えた7月28日、「北海道のへそ」富良野市で「全国へのまち協議会」の総会が開催されました。本宮市は「福島のへそ」として平成23年12月に協議会に加盟させていただき、今回初めての総会参加となりました。

この協議会は、日本のへそ、日本列島の中心、九州のへそなど、「へそ(中心地)のまち」を呼び名にしている8市町村で構成されています。お互いに情報交換を行いながらそれぞれの特性を参考に、地域の活性化につけていきます。今年1月17日には、加盟市町村間で災害時の相互応援協定を結びました。震災を受け、住民の生命・財産を守るためにお互いに迅速な支援を行っていくこととするものです。すでに、埼玉県上尾市さんとも「災害時相互応援に関する協定」を結ばせていただいております。災害対策は、一つの自治体では限界があります。これまではなかった市町村との大きな絆を結ばせていただき、非常に心強く感じています。  
さて、今年の夏まつりは、灯ろう流し、舟こぎ競争が復活しました。花火大会も盛大に行われ、多くの方々にお越しいただきました。皆さんの笑顔に触れることができ、大変うれしく、そしてありがたさを感じました。  
間もなく、大震災から1年6ヶ月を迎えます。放射能との戦いはまだまだ続きますが、市民の笑顔を取り戻すべく誓いをあらたにした、夏です。

(8月20日執筆)

